

平成28年度1学期終業式（平成28年7月20日）

本日の終業式は、体育館の耐震化工事のためHR教室において放送で行いました。2学期始業の全校集会は、工事が終了しており体育館で行います。

1学期終業式校長式辞

みなさん おはようございます。

今日で1学期が終わります。きっと一人ひとりが充実した1学期を過ごしてきたことと思います。

先日実施した授業アンケートへの協力ありがとうございます。今後の清水谷の授業づくりに活かしたいと思っています。

1学期には、教育実習の先生の授業を中心にいくつかのクラスに授業見学に行かせてもらいました。多くのクラスでは、ほとんどの生徒が、授業開始前までに机の上に授業に必要な教科書・参考資料・辞書・ノート等を準備して着席をしていました。当たり前のことですが、大変すばらしいことです。ぜひ、清水谷の良き伝統として後輩に引き継いでほしいと思います。

高校生は、部活動や生徒自治会活動なども大切な活動ですが、最も大切なものは日頃の授業です。授業の準備をすること、復習をすること、受験勉強をすること、すべての学習の中心になるものが授業です。授業を大切にしてください。生徒全員が清水谷の授業づくりに参加してほしいと思っています。

いよいよ、8月5日からブラジルリオデジャネイロでオリンピック夏季大会、引き続き、パラリンピックが開催されます。

先生も、44年前のミュンヘンオリンピックで、日本男子バレーボールチームが金メダルを獲得した時に、勇気づけられあこがれを感じバレーボールにのめりこんでいった記憶があります。アスリートにとってオリンピックに出場することは、大変名誉なことですが、そこまでの道のりは並大抵の努力では無かったはずで。

以前の職場にいるときに、オリンピック女子マラソン 2 大会連続でメダルを獲得した有森裕子さんと食事をご一緒させていただいたことがあります。話されている時も、相手と視線をあわせて落ち着いて穏やかに、しかも心をこめて話されていたという記憶があります。世界のトップであらそった「自信」が裏付けされていたのだと思います。それが有森さんの魅力になっています。

どうか、皆さんもこの夏休みに自分自身に「自信」がつくまで、学習や部活動に一生懸命に取り組んでください。一つひとつの小さな成功体験を積み重ねることにより、自分に自信を持つようになってください。

夏休み中は、講習や部活動で学校に来ることも多いとは思いますが、熱中症や交通事故などに気をつけて過ごし、8月の終わりには元気な顔を見せてください。